

市長タウンミーティング概要（柏ヶ谷コミュニティセンター）

令和6年2月24日（土）13:00～14:00

○意見交換

〔質問〕

ごみの集積所に関して、最近不法投棄が大変多い。集積所を掃除されている方も高齢になっており、大変になってきている。自宅に持ち帰り分別して「清掃ごみ」と袋に貼れば、市は有料袋でなくても回収してくれるが、誰が出したかわからないごみを自宅で広げて分別したくない。資源ごみも集積所からではなく戸別回収という形で自宅の前から回収していただきたい。

〔回答〕

集積所の細分化により、不法投棄はなくなる。例えば15軒で1箇所のところを、4、5軒で1箇所にすることも可能である。市の担当に新たな集積所の設置を連絡していただければ資源ごみの収集はする。戸別収集は費用がかさむため難しい。

〔質問〕

令和5年11月の市議選の投票率は、前回の51.03%に対し47.27%、市長選の投票率は、前回の51.04%に対し47.26%で、投票率が50%を切っている。年代別で見ると20代等の若者の投票率が低い。選挙管理委員会は来年度以降に向けてしっかりと準備をしていただきたい。

〔回答〕

投票率が50%を切ったことは選挙管理委員会も危機感をもっている。行政としてできることはPRしていきたい。若者の政治離れは大きな課題である。今後も一生懸命考えていきたい。

〔質問〕

戸別回収に関して午後の回収になってしまうとカラスに荒らされてしまう。道路を挟んだ反対側は午前中に回収している。午前中に回収できないか。

〔回答〕

ごみ収集車の積載量には上限があるため、地域別にルートを分けて対応している。そのため、同じ通りでも収集時間が異なっている。戸別収集の開始から今年で5年目を迎える。専門部会で収集方法やごみ袋の大きさについて検討している。いただいたご意見は専門部会に伝える。

カラスは頭がよく戸別収集の時間帯を狙ってくるので、注意喚起のチラシ等を家庭に配布している。今後も検討はしていく。

〔質問〕

現代はバスでもトラックでも非常に人が足りなくなっている時代だが、そのことを考え

ると、自由に発車できたり停車できたりというような交通手法はとれないか。秋田県内でゴルフカートのような車で自動運転サービスを提供しているところがある。

また、海老名市と綾瀬市を電車等で繋いでいただけると非常にありがたいので自治体同士で話し合ってもらいたい。

〔回答〕

交通手法にはデマンド型交通等さまざまある。浜田町においては、敬老のつどいのような地域イベントを開催するときに自治会の人に参加者を会場まで送迎している。それを今後拡大して駅や病院まで範囲を広げていこうという話がある。市としては保険に対する補助等の支援をしていきたいと考えている。このような地域活動が活発化すれば、市が推進しているデマンド型交通等を補える。高齢者の外出支援策にはよいものをどんどん取り入れていきたい。

綾瀬市は海老名市ともっと密接に連携するべきだとは思っているが相手にその意思がないと意味がない。今後も自治体間で課題解決に向けて取り組んでいきたい。

〔質問〕

毎月第2、第4週に柏ヶ谷コミセンで体操を行っている。この地域においても小学校等で開催する体操教室をもっと増やしていただきたい。

〔回答〕

担当に健康推進の事業を充実させるように話をする。

〔質問〕

大塚本町の渋滞がどうにかならないか。踏切のある相鉄線が地下鉄になったら嬉しい。交通指導員が頑張っているのはわかるが、この地域は交通量が多いので、どうにかよくなればいいなと思っている。

また、この地域は学童保育がとても少ないので、学童保育を増やしていただきたい。

〔回答〕

渋滞に関しては県道の問題もあるので海老名市だけでは解決できない。県と近隣3市が一緒になって進める計画だと思う。計画を進めるにあたっては交通の安全管理を徹底していく。

市内には60程度の学童保育の団体がある。需要と供給の問題があると思うが、まずは実態を把握する必要があると考える。

〔質問〕

かしわ台駅前の開発について伺う。行政として駅前のにぎわいをどうにかできないか。今後検討していただきたい。

〔回答〕

かしわ台駅周辺には学校がある。今の教育長は柏ヶ谷小学校と中学校を小中一貫校にしたいと考えている。海老名市には19校あるが、その3分の2の学校が調整区域内にある。調整区域は売却ができない土地であるため、その跡地を活かすことが大事だと考えている。